



議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

朝来市 議会だより

12月

3月

定例会は
年に4回

9月

6月

議会だより100号記念

第100号

令和8年
6月定例会

糸井地域自治協議会
「糸井っ子たんけん隊」

史跡 生野銀山

朝来市が運営へ



議案審議

6月定例会が、6月4日から26日まで23日間の会期で開かれ、条例制定2件、条例の一部改正6件、令和8年度補正予算3件などが提案されました。

条例改正等については所管する常任委員会で、補正予算については予算決算特別委員会が審査を行いました。

また、最終日には請願2件のうち、1件は賛成少数で不採択となり、1件は全会一致で採択し、意見書提出について文教民生産建常任委員長が発議し、可決しました。

朝来市史跡生野銀山条例制定

史跡生野銀山の文化的価値を守り、保存と活用を図る

「史跡生野銀山」について、令和8年度末をもって運営する株式会社シルバー生野が解散することに伴い、同社の資産が市に無償譲渡され、三菱マテリアル株式会社所有する坑道・駐車場は市が借り受け、来年度から市の観光施設として運営を引き継ぐ。

質疑

総務市民常任委員会で審査し、賛成多数で可決しました。

問 所有権移転はいつ頃予定されているのか。また、条例が施行される令和9年4月1日までの間、どのような体制で管理運営を行う予定か。

答 6月中に資産譲渡を受ける。同時に、譲渡を受けた資産を株式会社シルバー生野にお貸しし、令和9年3月31日までは引き続き運営を行っていた。この間に、指定管理者の選定等を行い、4月1日からは新たな指定管理者による運営が開始できるよう事務を進める。

問 指定管理者の選定をどのように準備していくのか。また、生野銀山を今後どのような施設として位置づけていくのか。

答 指定管理者の選定について、8月には選定委員会を開催し、その後、募集を行う。11月までには候補者の選定を行いたい。指定管理者の候補者が決まれば、12月定例会に指定管理者指定の議案を提出したい。

生野銀山を単なる観光地としてだけではなく、地域経済の活性化や交流人口の拡大、さらには滞在時間の延長を実現するような戦略的な拠点と位置づけている。

問 指定管理者の募集に当たっては、どのような方法で公募、周知を行う予定なのか。

答 募集については、公募型プロポーザル方式を考えている。周知は、市のホームページでの告知や記者発表でメディアにも情報を伝えていきたい。

問 指定管理者が見つからなかった場合、4月以降どのように経営運営されるのか。

答 直営での運営になると考える。

反対討論

松井議員

生野銀山は竹田城跡と並ぶ本市を代表する歴史文化遺産であり、その価値を否定するものではない。譲渡を受ける施設の多くは建築後50年以上が経過しており、今後、改修や解体、設備

更新などに多額の費用が必要となることが予想される。また、観光坑道についても、継続的な安全対策や設備維持を必要とする特殊な施設。無償譲渡であるが、将来的な維持管理費や更新費用まで含めれば、市民負担は決して小さくない。一度引き受け運営を開始すれば、後から立ち止まることは容易ではない。未来の朝来市を担う子供や孫の世代に過大な負担を残さないためにも、本条例案には賛成できない。

森下議員

条例の内容では、史跡生野銀山の文化的価値を守り、保存と活用を図るためとしながらも、具体的な記述はなく全く情熱を感じない。文化的価値が何で、それをどう守るかを明確にするべき。また、近い将来大規模改修に3億2,000万円と見積もられている。市民理解が得られるのか疑問。費用対効果を考える必要がある。



▲生野銀山坑道入口

賛成討論

加藤議員

譲渡を受けず、このまま銀山が一度閉鎖した場合、それを元に戻すのは非常に難しい。生野銀山は、日本の近代化の礎となった場所。市が引き継いでいくことが、今後朝来市民のシビックプライドにつながっていくと考える。

上谷議員

生野銀山は、かけがえのない歴史資産であり、朝来市が未来へ引き継ぐべき大切な財産。この条例は、生野銀山を守る条例であると同時に、地域の歴史や

文化、そしてふるさとの誇りを未来へ受け継ぐための条例でもある。

横尾議員

観光事業の活用が、生野町の将来展望に大きな役割を果たす。本案の可決は、その第一歩にすぎず、次の第二步、第三步をしつかり踏み出していけるのが、本事業の成否を決定する。市長の手腕に期待する。

上田議員

民間1社では抱え切れない大規模な修繕が必要だからこそ、市が表に立って国や県の補助金を活用しながら、計画的に直していくべきであると考え。

藤原議員

本議案は、リスクのない議案ではない。しかし、現時点で生野銀山を公的に承継し、存続と活用の道を開くことには、十分な公益性と必要性があると判断する。



(議案第46号 質疑)



(議案第46号 審議)

朝来市自然環境保全センター
条例制定

市内の貴重な生態系の調査研究、
情報発信

特別天然記念物オオサンショウウオを中心とする市の豊かな自然環境の調査研究及び資料収集、環境学習機会の提供を行い、自然環境保全を促進するとともに、広く情報発信を行うこと等を目的として、朝来市自然環境保全センターを設置する。

文教民生生産常任委員会審査し、全会一致で可決しました。



▲ 7月26日に開館した
朝来市自然環境保全センター



(議案第47号 質疑)

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

令和8年度一般会計補正予算（第1号・第2号）

補正9, 320万円可決

【期間】

3カ月間

現計予算額に9, 320万円

を増額し、歳入歳出の総額を

231億9, 320万円とする

ものです。

予算決算特別委員会で審査し、全会一致で可決しました。

補正予算（第2号）

8・9・10月請求分水道料金（基本料金）免除

【対象者】

給水契約がある一般家庭及び

事業者（官公庁等は除く）



（補正予算第1号）



（補正予算第2号）

8月請求分（使用期間…6月
検針…7月検針）
9月請求分（使用期間…7月
検針…8月検針）
10月請求分（使用期間…8月
検針…9月検針）
※今回の免除措置について、申込み
手続きは必要ありません。

補正予算（第1号・第2号） 主な内容

■ケーブルテレビ朝来局舎の空調設備 更新に係る工事請負費の追加

……1,427万8,000円

■中東情勢を踏まえた原油・原材料価 格高騰等に対する中小企業者利子補 給金等の追加

……500万円

■自然環境保全センターの施設運営に 係る施設維持管理委託料等の追加

……1,327万2,000円

■水道料金（基本料金）の免除に伴う 水道事業会計補助金の追加

……5,850万円

「刑事訴訟法の再審規定の
改正を国に求める意見書
の提出」を求める請願

閉会中の5月に、請願（紹
介議員 加藤貴之）が提出さ
れ、総務市民常任委員会が審
査を行いました。

6月定例会最終日、委員長
が審査結果を報告し、質疑・
討論・採決を行った結果、賛
成少数により委員長報告のと
おり不採択となりました。

反対討論

松井議員

冤罪は決してあってはならない
ものであるが、現在国会で法案
審議が進められている段階で、
特定の制度案のみを支持する意
見書を提出することは、疑問が
ある。

賛成討論

上田議員

多くの地方議会が国への意見書
を採択しており、朝来市議会が
人権を尊ぶ議会
であることを示
すためにも、本
請願の採択を強
く願う。



（請願第1号）

『意見書（抜粋）』

教育の機会均等と水準の維持向上
をはかるため、地方財政を確保した
上で義務教育費国庫負担制度の負担
割合を2分の1に復元すること。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、財務大臣、
総務大臣、文部科学大臣



（請願第2号）

6月定例会中に、朝来市教
職員組合から請願（紹介議員
松井道信）が提出され、文教
民生産建常任委員会が審査を
行いました。

最終日、委員長報告のとお
り全会一致で採択し、この採
択に伴い委員長から発議され
た意見書については賛成多数
で可決し、関係機関に提出し
ました。

子どものゆたかな学びと育ち
を保障するための2027年
度政府予算に係る意見書

6月定例会で審議した議案に対する賛否の状況

6月定例会で審議した議案に対する賛否の状況																		
議案審議	議 案 名		議 員 名															
			関 綾 乃	吉 田 俊 平	横 尾 正 信	平 山 貴 彦	松 井 道 信	藤 原 正 伸	西 本 英 輔	上 谷 大 介	尾 崎 里 美	大 垣 加 奈 子	上 田 幸 広	森 下 恒 夫	水 田 文 夫	加 藤 貴 之	日 下 茂	浅 田 郁 雄
補正予算／請願 賛否の状況	議案第46号	朝来市史跡生野銀山条例制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	議案第47号	朝来市自然環境保全センター条例制定について (修正案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		朝来市自然環境保全センター条例制定について (修正部分を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委員会調査報告／ 委員会活動	議案第48号	朝来市税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第49号	朝来市キャンプ場条例の一部を改正する条例制定 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第50号	令和8年度朝来市一般会計補正予算（第1号）に ついて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第51号	朝来市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第52号	朝来市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例 制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市の未来へ ひとこと	議案第53号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第54号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第55号	令和8年度新産業団地調整池整備工事請負契約の 締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市議会の あゆみ	議案第56号	令和8年度朝来市一般会計補正予算（第2号）に ついて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第57号	令和8年度朝来市水道事業会計補正予算（第1号） について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	議案第58号	財産の無償貸付について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
政務活動費／ 一般質問	議案第59号	朝来市自然環境保全センターの指定管理者の指定 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつ いて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同意 第8～21号	朝来市農業委員会の委員の任命につき同意を求め るについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般質問	請願第1号	刑事訴訟法の再審規定の改正を国に求める意見書 の提出を求める請願	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	
	請願第2号	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027 年度政府予算に係る意見書採択の請願について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第1号	朝来市議会委員会条例の一部を改正する条例制定 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
表紙写真の声／ 9月定例会日程	発議第2号	朝来市議会会議規則の一部を改正する規則制定に ついて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第3号	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027 年度政府予算に係る意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	-	議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	-	委員会の閉会中の継続調査の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

賛成した議員は○ 反対した議員は× ※議長には通常、表決権がありません。



委員会調査報告

総務市民常任委員会 調査報告

- ① 生野庁舎整備工事の現況確認
- ② 株式会社シルバー生野の現況確認

③ あさごふれあいプール「くじら」の現況確認

『調査の概要』

調査事項の3か所について、現地で説明を受けました。

① 令和6年度から関連施設等の解体・改修・増築工事が始まり、今年度新築工事了り予定の生野庁舎について、現地で工事の進捗状況を確認しました。生野庁舎は現在、内装工事が進められています。

② 株式会社シルバー生野から無償譲渡を受けた史跡生野銀山の構成施設について、現況確認をしました。

③ あさごふれあいプール「くじら」の運営状況について、現地で説明を受けました。



▲現地視察の様子（あさごふれあいプール「くじら」）



▲現在工事中の新生野庁舎本館

新産業団地整備計画	
令和5年度～6年度	基本方針・設計
令和6年度～7年度	実施設計
令和8年度～9年度	実施設計に基づく整備工事
令和10年度	分譲開始予定

※現時点での計画のため変更の可能性があります。

『調査の概要』
新産業団地（山東町大月）について、現地で説明を受けました。朝来市にある3つの産業団地（生野工業団地、和田山工業団地、山東工業団地）はすべての区画が完売しており、企業誘致に必要な用地を新たに整備し、令和10年度に分譲を予定しています。6月定例会では議案第55号「令和8年度新産業団地調整池整備工事請負契約の締結について」が可決され、整備工事が始まりました。

企業誘致に関する事項

文教民生産建 常任委員会調査報告



▲新産業団地所在地



▲現地視察の様子
（山東町大月の新産業団地整備予定地）

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

議会モニター 委嘱状交付式

5月12日、令和8年度議会モニター委嘱状交付式を行いました。

今年度は公募の方3名と各自治協議会から推薦いただいた10名の計13名の議会モニターに、議会運営等についての要望、提言その他の意見をいただきます。

議会モニターについては、例年3月頃に朝来市議会ホームページにおいて募集しています。朝来市に住所を有する18歳以上の方で、市議会の運営や市政に関心がある方なら応募できます。(応募資格条件があります。詳しくは議会事務局まで確認ください。)



▲令和8年度議会モニター委嘱状交付式

議会モニターとの 意見交換会

4月24日、令和7年度議会モニターの皆さんと市議会議員による意見交換会が行われ、「頻繁な暫時休憩で、傍聴時のテンポが悪く停滞感を感じる」、「若者の関心が薄く、議員のなり手不足が懸念される」、「委員会の方が議論が活発で面白い」、「カタカナ用語が多く、テレビを視聴していても意味がわからない」など、様々なご意見をいただきました。

いただいたご意見は、今後の議会運営において参考にさせていただきます。



▲令和7年度議会モニター意見交換会

議会モニターの活動

市内の高等学校を訪問しました

6月3日、和田山高等学校で開催された「議会カフェ」に、同月5日に生野高等学校で開催された「ゆめいく」に浅田議長はじめ議会運営委員6名が参加しました。

これは、8月3日開催の高校生議会にむけた事前学習であり、探求学習のテーマを当日の一般質問にどのように反映させるか、またテーマに対して解決する方法はどのようなものがあるかを生徒と議員で意見交換をしました。



▲生野高等学校「ゆめいく」



▲和田山高等学校「議会カフェ」

高校生議会に向けて

の節目に思いを紡ぐ



質問 「朝来市の未来に向かって、わたしの挑戦」



上田 幸広

「小さな声を、聴く力」をモットーに皆様からいただいた大切な声を力に変え、地域の活力を高め、豊かな自然と産業が調和する街を目指し、朝来市がさらに輝き発展していくよう全力を尽くしてまいります。



浅田 郁雄

すべての市民が毎日笑顔で過ごせるように。私は争い事がとても嫌いな人間です。市民の皆様が互いに挨拶を交わし笑顔で過ごせるようにしたいが人口減少が止まりません。その為には企業誘致が必要と考え取り組みます。



尾崎 里美

地域活性化や防災、子育て、教育等幅広い課題に向き合い、市民の声に耳を傾け、女性ならではの視点を生かしながら、得意分野にとどまらず学び挑戦し、誰もが安心して暮らせる朝来市へ全力で取り組んでまいります。



大垣加奈子

朝来市に受け継がれた豊かな自然、人の温かさや思いやりを守り、子どもたちの未来へ繋ぐため私は挑戦します。市民みんなが心から笑顔で過ごせる明るい未来のため、何が本当に必要なのかを追求し挑戦続けます。



上谷 大介

人をつなぎ、地域をつなぎ、想いをつなぐ。現場に学び、現実に向き合い、危機感を挑戦と変化の原動力に変え、市民の皆様とともに次世代につながる朝来市の未来を切り拓きます。



加藤 貴之

「議員つて普段何をしてるの?」という疑問を聞きます。私の挑戦は毎日SNSで活動を発信し、個人会報を4年間で市内全世帯に歩いて届けること。情報の透明性により、信頼できて参加したくなる朝来市を作ります。



関 綾乃

緑豊かな自然と近代産業遺産の両方を有す朝来市。少子高齢化が想定より進み喫緊の問題が山積しています。一人でも多くの皆様のお声や意思を反映するべく住んでよかった朝来市を目指し議員活動に邁進して参ります。



日下 茂

交通要衝のまちがなぜ発展しない。消費、交流、移住人口の拡大と働く場、企業、店舗誘致対策を。未来を見据えた投資で経済を循環させる政策が不可欠。しっかりと提起し、住民の幸福度上昇に全力挑戦して参ります。

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

議会だより100号



朝来市の未来へひとこと

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程



西本 英輔

私には夢があります。私自身、そして愛する家族、友人、市民の皆さんの住むこの故郷朝来市を「生まれて良かった」と心から思える町にすることです。議員として、今後におきましても夢に向かって挑戦して参ります。



平山 貴彦

人口減少、特に社会減への強い危機感を胸に、朝来市の自然・歴史・産業の力を磨き、従来の延長線上にない発想と政策で、地域の可能性を切り拓き、未来世代への責任を果たすために、本質的課題に正面から挑みます。



藤原 正伸

人口減少の時代だからこそ、市民の皆さんの声を丁寧に聴き、地域の課題を政策に繋げます。
ふるさと朝来市の可能性を信じ、次世代に誇れるまちをつくるため、市民の皆さんとともに学び、考え、行動し続けます。



松井 道信

「あしたも明るい朝来市を！」を合言葉に、ふるさと朝来市の豊かな自然を守り、安心・安全な暮らしを実現します。山積する地域課題に真摯に向き合い、福祉の充実や産業の発展に全力で取り組んで参ります。



水田 文夫

「二人ひとりが幸せで美しい人生を生きる」という理念のもと、雇用、子育て、地域産業、歴史文化を大切にしながら、関係人口・活動人口を広げ、「誰もが住み続けたい元気で美しい朝来市」の実現に挑戦します。



森下 恒夫

現在4期目を迎えているが、常に朝来市政で何が問題かを考え、確かな未来へと向かって行くために、市職員ともコミュニケーションを図り、同僚議員と議論をしながら政策を深めていきたいと思っている。



横尾 正信

朝来市は千年続いた朝来郡にあった町々が一緒になつてつくった小さな市である。朝が来る町なんて、誰でもそれだけで希望に溢れた町を想像できる。この名に恥じない、この名の通りの町をみんなでつくり続けよう。



吉田 俊平

挑戦とは困難な物事や新しい記録等に立ち向かう事ですが、議員の仕事は過去を顧み、未来を予測し、現状に即して取組むものだと思います。市民福祉の向上を目指して、一つ一つ丁寧に取組み、着実な成果を出したい。

100号記念特集



朝来市議会のあゆみ

「朝来市議会だより」第100号を記念して、平成17年4月1日から現在までの朝来市議会の取り組みをふり返ります。



世の中の出来事

郵政民営化法案をめぐる、衆議院で大規模な政治論争

SNS時代の本格化

リーマン・ショックの影響で世界的金融危機

新型インフルエンザ(H1N1)が世界的大流行

衆議院選挙で自民党が大敗し、民主党が政権交代を実現

参議院選挙で民主党敗北し、ねじれ国会が発生

第2次安部内閣が発足し、アベノミクス開始

安全保障関連法が成立し、集団的自衛権の行使容認

熊本地震発生

伊勢志摩サミット(主要国首脳会議)が開催

天皇陛下の生前退位を実現する特例法が可決

4月30日「平成」終了、5月1日元号が「令和」に改元

消費税が10%に引き上げ

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

朝来市議会年表

①朝来市議会 発足(※在任特例60人の議員)

※関係市町村の協議により、旧市町村の議員は一定の期間そのまま新自治体の議員として残ることができる。

初の市議会議員選挙により議員26人を選出

ケーブルテレビでの定例会生中継開始

会派制の導入

議会改革調査特別委員会設置

県内初、議会基本条例を議決

議員定数を20人に変更

②議会報告会

開かれた議会をめざし市内12か所で開催

議員定数を18人に変更

市内中学生を対象とした
子ども議会開催(朝来市教育委員会主催)

③朝来市議会議場で
ミニコンサート開催

議会改革調査特別委員会設置

朝来市議会 録画映像インターネット配信開始

④但馬市町議会初、議員用
タブレット端末導入

議会改革調査特別委員会設置



④



③



②



①

議長あいさつ



朝来市議会 議長
浅田 郁雄

平素より、市民の皆さまには朝来市議会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本号は、議会だより創刊から100号を迎える記念すべき号となりました。広聴広報委員会では、議会だよりを市民の皆さまに今まで以上に見ていただき、読んでいただけるよう調査研究を進めております。少しずつでも市民の皆さまに伝わる、良い議会だよりにしていきたいと思っております。

今後も、より開かれた議会を目指し、朝来市の未来づくりに全力を尽くす所存ですので、引き続き市民の皆さまのご支援をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大により、緊急事態宣言発令

東京オリンピック・パラリンピック開催

安倍晋三元首相が奈良県で銃撃され、殺害される

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を感染症法上「2類」から「5類」に移行

石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の大地震発生

日本銀行が20年ぶりにデザイン変更し新紙幣を発行

大阪・関西万博が大阪市の夢洲で開幕

高市早苗内閣が発足し、日本初の女性首相が誕生



2020
R2
5月

2021
R3
8月

2022
R4
8月

2023
R5
8月

12月
8月

2024
R6
1・5月

7月
8月
12月
12月

2025
R7
3月

3月

8月

8月

11月

11月

2026
R8
3月

地方自治体が行う新型コロナウイルス感染症対策に係る財政支援の充実を求める意見書提出

5 朝来市議会100回記念事業として
高校生議会を開催

高校生議会開催
朝来市自治基本条例検証特別委員会設置

政治倫理審査会設置

高校生議会開催
議会改革調査特別委員会設置

政治倫理審査会設置

百条委員会設置

高校生議会開催

懲罰特別委員会設置

朝来市議会議員のハラスメントの防止
及び根絶に関する条例を議決

懲罰特別委員会設置

ケーブルテレビでの議会報告会開始

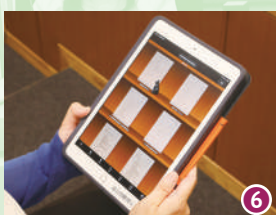
高校生議会開催

政治倫理審査会設置

議員定数を16人に変更

議員定数削減により
3常任委員会を2常任委員会に変更

6 但馬市町議会初、傍聴者用タブレット端末導入



2026

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

政務活動費の使い道

政務活動費は、議員の政策提言に必要な調査研究・研修などの経費として、各会派に対して交付されています。

ここでは、会派ごとの令和7年度政務活動費収支報告をお知らせします。また、令和7年度は改選があったため、改選前・改選後それぞれの一覧表を掲載します。

令和7年度政務活動費収支報告一覧

令和7年4月1日～令和7年10月31日

(単位:円)

		清風の絆	朝来市 創生の会	自由倶楽部	上田幸広 議員	吉田俊平 議員	関綾乃 議員	合計
人数	R7.4月～R7.6月	7人	4人	4人	1人	1人	1人	17人
	R7.7月～R7.10月		3人					17人
収入	政 務 活 動 費	490,000	240,000	280,000	70,000	70,000	40,000	1,190,000
	計	490,000	240,000	280,000	70,000	70,000	40,000	1,190,000
支出	調 査 研 究 費	454,511				60,836		515,347
	研 修 費			109,480				109,480
	広 報 費		74,818					74,818
	広 聴 費							0
	要請・陳情活動費							0
	会 議 費							0
	資 料 作 成 費							0
	資 料 購 入 費		59,400	153,560				212,960
	計	454,511	134,218	263,040	0	60,836	0	912,605
収支差引残額		35,489	105,782	16,960	70,000	9,164	40,000	277,395
(実質政務活動費額)		(454,511)	(134,218)	(263,040)	(0)	(60,836)	(0)	(912,605)

※収支差引額がプラスの場合は返納しています。

令和7年11月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

		清風の絆	自由倶楽部	朝来市 創生の会	日新会	上田幸広 議員	合計
人数	R7.11月～R8.3月	5人	5人	3人	2人	1人	16人
収入	政 務 活 動 費	250,000	250,000	150,000	100,000	50,000	800,000
	計	250,000	250,000	150,000	100,000	50,000	800,000
支出	調 査 研 究 費	117,323	140,800	92,394	88,008		438,525
	研 修 費		71,180				71,180
	広 報 費			41,052			41,052
	広 聴 費						0
	要請・陳情活動費						0
	会 議 費						0
	資 料 作 成 費						0
	資 料 購 入 費		56,540	19,800	16,060		92,400
	計	117,323	268,520	153,246	104,068	0	643,157
収支差引残額		132,677	△18,520	△3,246	△4,068	50,000	156,843
(実質政務活動費額)		(117,323)	(250,000)	(150,000)	(100,000)	(0)	(617,323)

※収支差引額がプラスの場合は返納しています。

政務活動費を充てることができる主な経費

調査研究費……会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究に要する経費

研 修 費……会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会への参加に要する経費

資料購入費……会派が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費

広 報 費……会派が行う活動、市政について市民に報告するために必要な経費

議案審議

補正予算／
賛否の状況
請願

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

9月
表紙写真の
声／
定例会日程



(政務活動費
R7.4～R7.10)



(政務活動費
R7.11～R8.3)

市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容と写真は各議員が560字以内にまとめ提出したもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されており、文責は各議員にあります。



代表質問

人口減少下の持続可能な 地域経営について

朝来市創生の会 藤原正伸



確保していくことが重要である。

○データに基づく行政運営

問 人口減少社会においては証拠に基づき行政運営が重要。統計分析機能や政策評価機能、専門人材の確保をどう考えるか。

答 全庁的なデータ活用、体制構築及び専門人材の確保については、外部資源の活用、大学等との連携、職員研修やオンライン講座の活用などにより、既存部署を核とした推進体制を構築していく。

○公共交通と生活圏維持

問 公共交通は、単なる移動手段ではなく、通院、買物、福祉サービスの利用、地域活動への参加など、市民が住み慣れた地域で暮らし続けるための生活基盤。公共交通政策を生活圏維持政策として位置づけるべき。

答 公共交通は市民の日常生活を支える重要な生活基盤。市民の暮らしを支える生活圏を将来にわたって維持するため、必要な交通サービスを持続可能な形で



▲公共交通は住み慣れた地域で暮らし続けるための生活基盤です



代表質問

交通の要衝の地の落とし穴

自由倶楽部 日下 茂



○市内企業への中東の悪影響は

問 ナフサ等供給不安定で、市内企業の稼働への悪影響は。

答 あさご元気産業創生センター、商工会、事業所等の状況把握で山芳製菓以外、創業停止や生産縮小の報告は受けていない。

○交通の利便性が逆効果

問 朝来市はJＲ、高速道、国道、県道が存在する要衝の地。昼夜の人口調査はしているか。

答 但馬住民への調査で市内から通勤通学、買い物、観光等で計64％の方が市外へ移動。市外に移動する養父市、豊岡市の方のうち計54％が市内にきている。
問 市内の昼間人口が減っている。欲しい物や食べたい物が市内に無いことが原因では。

答 議員の指摘も加味し、新市街地の整備を検討していきたい。

○床尾林道の整備と安全確保を

問 森林管理道である林道床尾線とはどのような道路か。

答 市直轄林道で通行は自己責任だが国家賠償法で制約がある。
問 糸井溪谷の環境が大切にさ



▲開発が期待される新市街地

答 観光マナーと保全を考える。

「訂正のお知らせ」

議会だより第99号13ページに掲載した「竹田城のルートと情報は正確か」の記事中に誤りがありました。竹田城初代城主「太田垣光景」は「太田垣光景」が正しい表記です。訂正し、お詫び申し上げます。



個人質問

住みよい朝来市へ

尾崎里美



○雇用促進

問 雇用対策協定はどのような成果が出ているのでしょうか。

答 人材確保は重要課題であり一層連携強化し、雇用対策を推進してまいります。

○医療について

問 朝来市医療センターにおける小児科についてどのような認識でおられるのでしょうか。

答 安心して小児医療を受けることができるよう体制の確保に努め、豊岡病院組合と関係機関と今後の議論の中でしっかりと要望してまいります。

○子育てについて

問 住宅補助費として一定期間の継続した支援が定住の後押しとなるのではないのでしょうか。

答 継続的な補助については今後の課題でもあります。

問 子育て中の女性が働きやすい環境作りはどのように進めておられるのでしょうか。



▲朝来市の総合計画

答 市内企業の働きやすい職場環境づくりを推進してまいりますと考えています。
問 産後ケア事業の利用しにくい要因の分析をどのようにされておられるのでしょうか。
答 手続きの煩雑さや費用面等があげられより充実したサービスとなるよう努めてまいります。
問 親子が安心して利用出来る公園整備、充実についてどのように考えておられるのでしょうか。
答 年齢別の安全配慮を行い、子ども達の笑顔があふれる公園等の整備を推進していきたい。



個人質問

学びと遊びを掛け算しよう

加藤 貴之



○生野の観光と教育の将来像

問 市長の描く生野の将来像は。

答 閉山時を第一の転換期とすれば、今は第二の転換期。これまでの住民主体のまちづくりを引き継ぎながら、観光を中心に地域を活性化したい。

問 自然環境保全センター設置のねらいは。

答 オオサンショウウオに象徴される市川源流の豊かな自然を次世代に守り伝えるとともに、それを朝来市民の誇りとして、

問 銀山の事業継承のねらいは。

答 生野銀山は日本遺産にも認定された朝来市の大切な資源。企業の撤退により、市が事業を継承して銀山を守りたい。

問 生野中学校は将来のさらなる小規模化で教育の質の低下が懸念される。

答 学校規模だけで教育の質を判断することはできないが、生野中の小規模化の課題は認識をしている。

問 朝来市の学校のあり方についての検討はどう進めるのか。

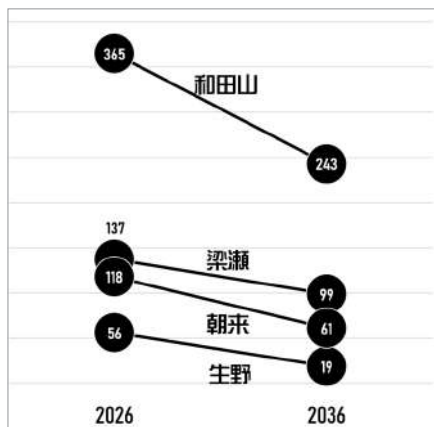
答 「朝来市立学校の在り方に関する方針」の通り、保護者や地域の意向をもとに進める。

問 生野中の長寿命化工事の計画は。

答 概算事業費6・4億で外壁、内装の改修等を計画している。

問 これからの30年間もこれまでと同じ生野中を作るのか、それとも地域と考えながら新しい学校づくりをするのか。

答 学校改修の実施段階で、改めて事業内容を適切に判断する。



▲市立中学校の全校生徒数の現状と将来推計

○部活動地域展開について

問 クラブ活動の魅力は同じ興味を持つ仲間と協力し、活動に打ち込む事で技術や知識だけでなく人間関係や社会性も大きく成長できる点で異なる年齢や背景を持つ人たちと関わることで視野も広がり人生を豊かにしてくれる。これらの機会が失われないための解決策について伺う。

答 移動は原則、保護者でお願いすることとしている。活動場所としては学校施設の活用を進める等できるだけ活動しやすい環境づくりに努める。

問 保護者の送迎が困難な生徒であっても、在学校で放課後時間を活かす方法として時間割に組み込み、生徒全員が参加することができる朝来市版全校クラブを提案する。

答 教育課程との関係や学校行事との調整など整理すべき課題はあるが、大変意義のある提案と考えており参考とさせて頂く。

問 ○本市での定住促進を目指して朝来市へ30歳までに帰って

くるふるさと帰郷率を伺う。

答 推計になるが令和2年の国勢調査結果から算出すると52%である。

問 勤労世代に朝来市への定住を促すためにも本市に住民票を置き、就労証明できる人に「朝来市就職祝い金」を、そして翌年には「継続祝い金」の贈呈を検討してはどうか。

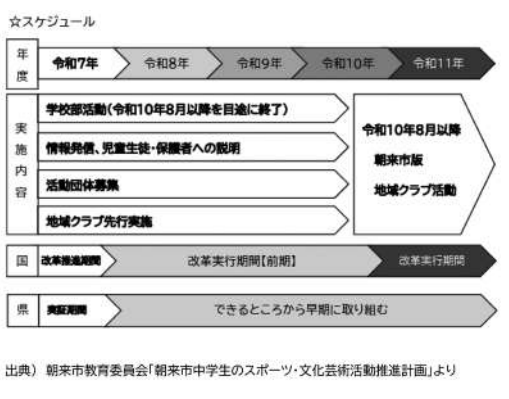
答 市では就職者というのはないが、市内の奨学金の制度を補助する制度を設けている。



個人質問

住んでよかった朝来市に！

関 綾乃



▲部活動地域展開(推進計画)

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程



個人質問

住み続けたい 元気で美しい朝来市

水田 文夫



○朝来の応援団を大切に

問 ふるさと納税者を関係人口政策へ進める考えはあるか。

答 寄附、来訪、さらには継続的な関わりへと発展する循環型の関係人口づくりに取り組む。

○高齢化社会の公共交通

問 移動困難者の増加についての課題認識は。

答 公共交通政策は、移動手段を確保する取組に留まらず、市民の日常生活を支える重要な政策課題と認識しています。

問 医療関係へのアクセス確保を交通政策に加え、医療・福祉政策として位置づける考えは。

答 交通政策だけでなく、医療・福祉政策とも密接に関連するものと認識しております。

問 通院に限定した越境運行、曜日・時間帯を限定した試験運行等、実証運行はできないか。

答 鉄道、路線バス、あさGOなどの利便性の向上や利用促進に努めます。

○雇用確保について

問 企業の事業縮小・撤退によ



▲現在「あさGO」ではエリアを越えた利用はできません

り影響を受けた従業員数は。

答 山東の企業は、約180名。生野の企業は、新工場へ異動まで約80名の方が勤務している。

問 離職や配置転換者の市内企業への再就職の状況は。

答 41名の方が再就職され、うち市内企業就職者は37名です。

問 工場や寮の明かりが消えている。街路灯の整備は。

答 工場周辺の街路灯は、関係する区が引き継ぐことで調整を進めています。

○行政区負担の軽減について

問 様々な行政と行政区との関係の在り方や負担の在り方を見直すべきと考えるが。

答 依頼事項等の負担軽減を図っていくと共に区長様や区の負担軽減については、連合区長会や区長会でも御意見を伺いたい。

問 行政、連合区長会、議会の協議体の設置はどうか。

答 連合区長会に伝えたい。

○都市開発について

問 朝来医療センター周辺の具体的方向性は。

答 地域の皆様と描くまちの将来像を民間活力も活かしながら、魅力的な実現可能なものになるよう共にしっかりと取組みたい。

○生野図書館について

問 開館日が平日であり、土日開館を目指すべきと考えるが。

答 図書館のホームページを通じて検索や他の図書館への問合せにて対応する改正を整えたい。

問 住民ニーズを把握しながら運営をする約束をして頂きたい。

答 現在の運営体制でスタート

市民最優先の行政を！



個人質問

吉田 俊平



する事を御理解頂きたい。

問 防犯カメラの設置について補助を強化すべきだが。

答 より多くの地域の方が安心して防犯対策に取り組んで頂けるよう、総合的に検討する必要があると考えております。

○消防団員応援の店について

問 行政支援創設ができないか。

答 消防団員の加入促進や地域との連携に繋がる取組みは重要であることから、効果的な支援の在り方の検討を進めたい。



▲改装中の生野庁舎内生野図書館の土日祝日開館を！



個人質問

安心して過ごせる 子どもの環境

大垣加奈子



○学校に行きづらさを感じている子ども達について

問 学校に行きづらさを感じている小学校低学年の児童は増加傾向にあるのか。遊びから学びへの移行に向けた対策を伺います。

答 令和3年度2人、令和7年度11人と増加傾向にあります。遊びの要素を生かした学習を行い、無理なく移行できるように取り組んでいます。

○スクールバスについて

問 子どもたちへの声かけや急変時の対応などマニュアルや指導などはありますか。

答 仕様書において配慮に関する事項を定めております。具体的には、教育の場にふさわしい態度で接すること、模範となる運転を行うこと、車内確認を行うことなどを定めています。

○見守りのための防犯カメラ

問 プライバシーに考慮した上で、公園や公衆トイレの外などに見守りのためのカメラを拡充できないでしょうか。



▲必要な情報をとどきやすくするために

答 設置場所の選定において警察と協議しながら検討を進めてまいりたいと思います。

○朝来市公式ラインについて

問 朝来市公式ラインとひょうご防犯ネットプラスを組み合わせ、熊や不審者など注意すべき情報を通知出来ないでしょうか。システム上の連携が可能かどうか研究していきたいと思えます。



個人質問

人口減少と 少子化対策について

松井道信



問 朝来市の2050年人口目標の根拠として、直近推計より500人増となる人口見通しの根拠は何か。

答 人口減少対策指標に若者帰率の上積みを加えて、2万人を目標に設定している。

問 本市の将来人口推計作成にあたりコーホート要因法を用いているのか。

答 本市に於いてもコーホート要因法の手法を取り入れながら人口推計を行っている。

問 生産年齢人口の減少に対して、財政構造の健全化や地域インフラの統廃合などを積極的に推し進めていく必要があるのではないか。

答 市民の暮らしを支える守りの政策を維持しながら、重点政策に基づいた攻めの政策を調和させ、未来に挑戦していく。

問 合計特殊出生率の数値が向上することは、本市にとって喜ばしいことなのか。本市の合計特殊出生率を0.1上げるには何人の子供が新たに生まれてこ

ないといけないのか。

答 合計特殊出生率の数値だけで少子化対策を評価することは適切ではないとは考えている。12人出生数が増えれば0.1ポイント上昇する計算となる。

問 本市の赤ちゃんの数を増やすには、婚姻件数を上げなければ増えない。今一番課題とすべき核心はここではないか。

答 婚姻数の増加を最重要課題の1つとして事業推進していきたいと考えている。



▲第3次朝来市総合計画（改訂版）

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程



個人質問

生野地域の将来像を問う

——生野らしさを未来へ——

上谷 大介



○人口減少社会における生野地域の維持について

問 人口減少と高齢化への認識は。

答 生野地域は市内でも特に人口減少と高齢化が進んでいる。人口は10年間で868人減少、高齢化率は47%を超えている。地域コミュニティや暮らしを支える仕組みの維持が課題となっている。

問 今後の地域活動のあり方をどう考えているのか。

答 今の形を維持することを目的にするのではなく、地域の暮らしを守ることを目的に、時代に応じた地域運営を地域とともに検討していく。

○生野地域における交流人口の拡大と地域価値の向上について

問 生野の地域資源を生かした地域づくりをどう進めるのか。

答 生野銀山や歴史文化施設、自然環境などの地域資源を個別の「点」ではなく、生野地域全体を一つの博物館に見立てた「面」として捉え、交流人口の拡大と



▲歴史と暮らしが息づく生野の街並み

地域内周遊につなげる地域づくりを進めていく。

問 市長は、生野らしさをどう次世代へ引き継いでいくのか。

答 鉱山とともに生きた歴史と誇りを次世代へ継承し、持続可能なにぎわいを生み出す地域を目指す。生野らしさは、住民同士が支え合い、団結して困難を乗り越えてきた「まちづくりの精神」こそが最も貴重な財産である。



個人質問

消防団員確保と 処遇改善について

西本 英輔



問 本市の消防団員数の充足率は79・2%であり、総合計画でも喫緊の課題としているが、どのように解消する考えか。

答 入団の促進と活動継続支援を両輪とし、団幹部と協議を重ねながら、持続可能な消防団づくりに取り組む。

問 消防団アプリで参集メールや消防水利の把握の他、災害の情報共有や報告業務、事務連絡の効率化など団員の負担軽減が見込める。導入すべきでは。

答 災害情報システムの活用を検討する中で効率的な情報伝達や事務のDXを推進する観点からも、アプリ導入も含め、広く検討を進める必要がある。

問 季節を問わず災害は起こる。団員への貸与品に防寒具はないが、円滑な消防活動、処遇改善という観点から貸与すべきでは。

答 防寒具の統一貸与は、冬季や夜間の活動の負担軽減と安全確保の観点から非常に有効である。来年度に向け、団幹部と前向きに検討を進めたい。



▲消防団は市民生活の縁の下の力持ち！

問 消防団協力事業所表示制度について11年前に「他自治体の状況を参考に、導入に向けた検討をしたい」と答弁された。現在では、全国自治体の80%以上が導入しているが、11年間でどう検討されたか、また、導入すべきと考えているのか、否か。

答 他自治体の情報収集をしてきた。制度の趣旨や必要性は十分認識している。今後は団幹部の意見も伺いながら、改めて制度導入に向けた検討を進めたい。



個人質問

暮らしやすいまちを目指して

上田 幸広



○熱中症対策の強化を

問 市内15箇所のクールスポットの利用状況と周知は。また、民間連携による拡充や高齢者世帯へのエアコン設置助成、学校へのミストシャワーや冷却グッズ用冷凍庫の設置などの更なる熱中症対策を求める。

答 現在クールスポットは一時休憩所として有効活用されている。また、のぼり旗等で周知しており、今後は民間協力も視野に入れる。エアコン助成は対象範囲や財源の課題から具体的設計に至っていないが幅広く研究する。ミストシャワーは一部小学校で実績があり、冷凍庫は管理の課題から予定はないが他事例を参考に研究したい。

○紙おむつ用ごみ袋支給事業

問 開始1年の実績は。また、高齢介護者から「満杯だと重く運ぶのが大変」との声があるためサイズ選択制にすべきでは。

答 実績は131名に5,772枚で一定の評価を得た。負担軽減のためサイズ選択の導入を

○早急に具体的に検討する。

○播但線利用促進について

問 団体補助金は会則のない家族や友人グループも対象にすべきでは。また播但線駅カードの周知を強化し、割引等の周遊企画に繋げてはどうか。

答 本制度は団体活動による機会拡大が目的で、個人利用との区分から現状を維持する。駅カードは周知を強化していく。



▲小学校廊下に並ぶ冷却グッズ用冷凍庫（愛知県常滑市）

組合議会報告

5月20日に開会した第5回臨時会において、一部事務組合議会各議員から組合議会報告がありました。

南但広域行政事務組合議会報告
第184回臨時会

令和8年3月24日

第184回臨時会では、交通事故による損害賠償に係る委任専決処分報告、職員の給与に関する条例の一部改正、監査委員選任の同意について提案され、いずれも原案のとおり全会一致で承認、可決、同意されました。

公立豊岡病院組合議会報告

第1回定例会

令和8年2月26日～3月27日

第1回定例会では、職員の給与に関する条例の一部改正、使用料及び手数料条例の一部改正を含む7議案が提案され、原案のとおり可決されました。また、松井道信議員及び豊岡市議会議員3名の一般質問が行われました。

【松井道信議員 一般質問事項（抜粋）】

・サステイナブルな経営を続け

るために医療再編として、但馬圏内の他の病院との「棲み分け」を一層進め加速させることが必要ではないか

・豊岡病院の「紹介率」と「逆紹介率」はどのようになっているか。またその推移は

他2件

※一部事務組合

市町村等が行う仕事の一部を複数の市町村等が共同で行う目的で設立する団体。朝来市が加入している一部事務組合には、「南但広域行政事務組合」と「公立豊岡病院組合」の2つがあります。それぞれの一部事務組合議会に朝来市議会議員が選出されています。

組合名	朝来市選出議員数	議員名
南但広域行政事務組合	6	浅田 郁雄、関 綾乃、横尾 正信、上田 幸広、森下 恒夫、加藤 貴之
公立豊岡病院	4	松井 道信、西本 英輔、尾崎 里美、日下 茂

議案審議

補正予算／請願
賛否の状況

委員会調査報告／
委員会活動

朝来市の未来へ
ひとこと

朝来市議会の
あゆみ

政務活動費／
一般質問

一般質問

表紙写真の声／
9月定例会日程

市内自治協議会の活動を紹介します！

表紙写真の

“声”



糸井地域自治協議会

糸井地域自治協議会内に実行委員会を設置し、子どもたちに自分の住むふるさとをもっと楽しみ、地域の良さを知ってもらおうと活動してきた「糸井チャレンジ」。昨年度に節目の10年が経過したことから、一旦終了しましたが、それでも郷土愛を育む活動を残したいと、今年度から「糸井っ子たんけん隊」として再出発することとなりました。

5月8日には第1回目の活動として、落花生の種まきとサツマイモの苗植えの体験を企画。参加した子どもたちは、地元で農業を営む皆さんから、耕運機の使い方ははじめ、落花生とサツマイモについて伝来の歴史や植え方などを教わった後、実際に畑の土を耕したり、種まきと苗植えをしたりしました。

今年度は全5回の活動を計画しており、糸井川の生き物観察やヒマワリの種まきなどを行っていく予定です。



地元住民の協力を得て今年度の活動がスタート



▲原産国や伝来、植え方などについて学ぶ



◀秋にはどんなサイズのサツマイモができるかな



▶落花生は種の向きに注意して植えました



議会を傍聴してみませんか？



本会議や常任委員会・特別委員会はどなたでも自由に傍聴できます。

会議当日に住所・氏名をご記入していただくだけで傍聴できます。

お気軽にお越しください

受付場所：朝来市役所本庁舎 5 階

お問い合わせは議会事務局

TEL 672-1930 まで

9月定例会の予定

月	火	水	木	金
8/24	25	26	27 本会議	28
31 本会議	9/1	2	3	4 一般質問
7 一般質問	8 一般質問	9 総務市民 常任委員会	10 文教民生産建 常任委員会	11 総務市民 常任委員会
14 文教民生産建 常任委員会	15 総務市民 常任委員会	16 文教民生産建 常任委員会	17	18
21	22	23	24	25 予算決算 特別委員会
28	29 本会議	30		

※最新の日程については、朝来市議会ホームページをご覧ください。